

2014年6月11日  
株式会社日立製作所

## ビッグデータ分析やクラウド基盤向けに処理性能を強化した 「HA8000 シリーズ」新モデルを販売開始

最新プロセッサの搭載、メモリやストレージ容量などの基本性能を強化



「HA8000/RS440」



「HA8000/RS110」



「HA8000/TS10」

株式会社日立製作所(執行役社長兼 COO:東原 敏昭/以下、日立)は、このたび、PC サーバである日立アドバンスサーバ「HA8000 シリーズ」の4プロセッササーバ「HA8000/RS440」、及び1プロセッササーバ「HA8000/RS110」、「HA8000/TS10」において、最新のインテル® Xeon® プロセッサを搭載するなど処理性能を強化した新モデルを追加し、6月12日から販売を開始します。最新プロセッサの搭載による処理性能向上のほか、メモリやストレージ容量の拡大やデータ入出力速度の向上など、ビッグデータ分析やクラウド基盤に求められる基本性能を強化し、IT 活用による価値の創出や IT 投資の効率化を図ります。

近年、モバイル端末やソーシャルサービスの普及などにより企業内で取り扱われるデータ量の増加、多様化が進み、サーバなどの IT 基盤にはデータの高い処理性能や容量が求められています。また、Microsoft® のサーバ OS である Windows Server® 2003 のサポート終了が2015年7月に予定されており、それに伴い、大規模仮想化環境へのサーバ集約やクラウド環境の構築による IT 投資の効率化に向け、検討が本格化しています。

このような背景のもと、今回製品化した新モデル「HA8000/RS440」は、処理性能を従来プロセッサ比\*1最大2.1倍に向上した最新インテル® Xeon® プロセッサE7-4800 v2製品ファミリーを搭載するとともに、メモリ、内蔵ストレージ容量をそれぞれ従来モデル比\*2倍となる2TB(テラバイト)、約1.3倍となる最大9.6TBに強化しています。また、PCI Express 拡張スロット\*3数の拡大や、高速な16Gbps\*4転送速度に対応したファイバーチャネルボード\*5を新たにサポートするなどデータ入出力性能も強化しました。これらにより、ビッグデータ分析やクラウドの基盤となる大規模仮想化環境やデータベース環境におけるデータ処理速度を向上します。

\*1 「HA8000/RS440」における、2012年11月発売の従来モデルに搭載しているインテル® Xeon® プロセッサE7-4870と、新モデルに搭載しているインテル® Xeon® プロセッサE7-4890 v2のプロセッサ性能の比較。

\*2 「HA8000/RS440」における、2012年11月発売の従来モデルと新モデルの比較。

\*3 サーバの演算部と外部装置をつなぐデータ入出力インタフェースである PCI Express に対応したインタフェース拡張カードを搭載できるスロット。

\*4 通信回線などのデータ転送速度の単位。ギガビット毎秒(Gigabits per second)。

\*5 大容量ストレージ装置との高速接続を可能とするファイバーチャネル方式によるデータ転送を行うために必要となる接続装置。

あわせて製品化した「HA8000/RS110」「HA8000/TS10」では、最新のインテル® Xeon® プロセッサー E3-1200 v3 製品ファミリーの搭載や内蔵ストレージ容量の拡大により、処理性能の向上を図っています。

日立は、今後も、処理性能や拡張性などを継続的に強化するとともに、システムの迅速な問題解決を支援するサポートサービス「日立サポート 360」や、「HA8000 シリーズ」の維持保守サービスと定期点検サービスなどをセットにして提供する「おまかせ安心モデル」など、システムの安定稼働を支える製品、サービスをあわせて提供し、IT による顧客ビジネスの価値創出に貢献していきます。また、「HA8000/RS440」をビッグデータの多角的な分析に適した高速データアクセス基盤「Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム\*6」の構成サーバとして引き続き活用し、ビッグデータ利活用の推進に貢献します。

\*6 内閣府最先端研究開発支援プログラム「超巨大データベース時代に向けた超高速データベースエンジンの開発と当該エンジンを核とする戦略的サービスの実証・評価」(中心研究者:喜連川優 東京大学生産技術研究所教授/国立情報学研究所所長)の成果を利用。

## ■今回発表した新製品の特長

### 1. 4 プロセッサーサーバ「HA8000/RS440」の機能強化

(1) 最新プロセッサーの搭載やメモリ・内蔵ストレージ容量の拡大などの基本性能を強化

処理性能を従来プロセッサー比\*1 最大 2.1 倍に向上したインテル® Xeon® プロセッサー E7-4800 v2 製品ファミリーを搭載し、装置としての最大コア数を 60 コア[従来モデル比\*2 1.5 倍]に拡大するなど、処理性能を向上しました。また、最大メモリ容量を 2TB[従来モデル比\*2 2 倍]に、内蔵ストレージ容量を最大 9.6TB[従来モデル比\*2 約 1.3 倍]に拡大しています。これらにより、大規模データベースシステムの処理性能の向上やバッチ処理\*7 時間の短縮を実現します。

\*7 バッチ処理：コンピュータのプログラム群(ジョブ)の実行方式の一つで、一定時間または一定量のデータをまとめて一括処理する方式。

(2) 拡張性と入出力性能の強化

PCI Express 拡張スロット数を最大 16 スロット[従来モデル比\*2 1.6 倍]に拡大し、システムの拡張性を強化しました。また、高速な 16Gbps 転送速度に対応したファイバーチャネルボードを新たにサポートし、外部ストレージ装置との入出力性能を強化しています。これらにより、システム移行やサーバ集約における仮想サーバや IT リソースの柔軟な追加、拡充が可能となります。

### 2. 1 プロセッサーサーバ「HA8000/RS110」「HA8000/TS10」の機能強化

両モデルにおいて、最新のインテル® Xeon® プロセッサー E3-1200 v3 製品ファミリーを搭載し、内蔵ストレージ容量(SAS HDD)を「HA8000/RS110」では最大 7.2TB[従来モデル比\*8 約 1.3 倍]、「HA8000/TS10」では最大 9.6TB[従来モデル比\*8 約 1.3 倍]に拡大するなど、処理性能の向上を図っています。

\*8 「HA8000/RS110」、「HA8000/TS10」における、2013 年 7 月発売の従来モデルと新モデルとの比較。

## ■本発表に関するパートナー企業からのコメント

### インテル株式会社 常務執行役員 ビジネス・デベロップメント 平野 浩介

インテルは、日立製作所の「HA8000 シリーズ」の新製品発表を歓迎いたします。昨今、IT のクラウド化やビッグデータの活用は、企業にとってビジネス競争力を飛躍的に向上するためにますます重要となってきました。今回の新製品に搭載されるインテル® Xeon® プロセッサ E7-4800 v2 製品ファミリーは、コア数やメモリ搭載容量を強化し、かつインテル® Run Sure テクノロジーによりデータの整合性と可用性の向上を実現しています。優れたパフォーマンスと拡張性を有した本プロセッサと、日立製作所の高信頼なサーバ技術と融合することで、大量データの利活用や、信頼性の高いクラウド基盤を求めらるお客さまに浸透するものと期待しております。今後もインテルは、日立製作所との連携により、お客様の価値創造を高めることができる製品を提供してまいります。

## ■日立アドバンスサーバ「HA8000 シリーズ」新モデルの仕様概要と価格、出荷時期

| モデル名         | 仕様概要   | 価格(税別)         | 出荷時期     |
|--------------|--|----------------|----------|
| HA8000/RS440 | ・インテル® Xeon® プロセッサ E7-4800 v2 製品ファミリー<br>最大 4(最大 60 コア)<br>・メモリ:最大 2TB<br>・ストレージ容量:最大 9.6TB(SAS RAID0) | 2,073,000 円～*9 | 6 月 30 日 |
| HA8000/RS110 | ・インテル® Xeon® プロセッサ E3-1200 v3 製品ファミリー<br>最大 1(最大 4 コア)<br>・メモリ:最大 32GB<br>・ストレージ容量:最大 7.2TB(SAS RAID0) | 338,000 円～*10  |          |
| HA8000/TS10  | ・インテル® Xeon® プロセッサ E3-1200 v3 製品ファミリー<br>最大 1(最大 4 コア)<br>・メモリ:最大 32GB<br>・ストレージ容量:最大 9.6TB(SAS RAID0) | 315,000 円～*10  |          |

\*9 インテル® Xeon® プロセッサ E7-4809 v2×2(6 コア)搭載の最小構成価格。

\*10 今回製品化したインテル® Xeon® プロセッサ E3-1200 v3 製品ファミリーにおける最小構成価格。

(インテル® Xeon® プロセッサ E3-1271 v3 搭載の SAS HDD モデルの場合)

## ■日立アドバンスサーバ「HA8000 シリーズ」に関するホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/ha8000/>

## ■他社商標注記

- ・インテル、Xeon は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標または登録商標です。
- ・Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

## ■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 情報・通信システム社 IT プラットフォーム事業本部

お問い合わせフォーム:<http://www.hitachi.co.jp/it-pf/inq/NR/>

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---